

DEH-P5000

取付説明書

本製品はEIAJコードカラーに対応しています。

車への取り付けは、必ずこの取付説明書と別冊の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ

接続、取り付け作業が完了しましたら、この取付説明書はお客様へお渡しください。

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

© パイオニア株式会社 1998

< 98L00F0P01 > < CRA2617-A/JS >

はじめに
1

接続・取り付け部品を確認する

本体関係



① 本体 × 1

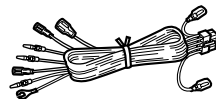


② トラスネジ (5 × 8 mm) × 4



③ 皿ネジ (5 × 9 mm) × 4

コード関係



④ 電源コード × 1

接続
1

接続の前に知ってほしいこと

接続上のご注意

赤リード線 (アクセサリ電源) は、常にバッテリーから電源が供給される電源回路には、接続しないでください。接続すると車のバッテリーが消耗してしまいます。

本機のアンブにはBPTLという回路を使用しています。スピーカーのリード線を直接アースしたり、複数のスピーカーの (-) リード線を、共通にして接続しないでください。本機と組み合わせるスピーカーには、最大入力45 W以上のハイパワー用で、インピーダンスが4 から8 のものを使用してください。規格以外のスピーカーのご使用は、スピーカーの発火・発煙・破損の原因となります。

黒リード線 (アース) は、パワーアンブなどの消費電流が大きい製品のアースとは別々に取り付けてください。まとめて取り付けると、ネジが緩んだり外れたりしたとき、製品の発煙・故障の原因となる恐れがあります。

ガラスアンテナ車は、アンテナブースターの電源を、必ず本機の青リード線 (オートアンテナ) に接続してください。接続を忘れるとラジオが受信できません。

アンテナブースターの電源の位置は、車種によって異なります。(ラジオがONにならないと、ブースターがONにならない車もあります。) 詳しくは、取り付け技術のある販売店にご相談ください。

接続のポイント

IP-BUSの接続について

IP-BUS端子とIP-BUSケーブルは、同じ色同士を接続してください。(コネクターの接続部分が色分けされています。)

ノイズ防止のために

アンテナコードは、IP-BUSケーブル、スピーカーコードおよび電源リード線からできるだけ離して配置してください。

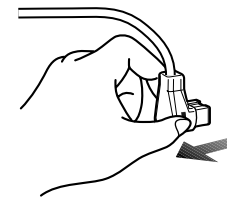
電源配線キットを別売しています

システム全体の消費電流が大きくなる場合は、バッテリーから直接電源をとることをおすすめします。当社では、電源配線キット「RD-221」を別売していますので、販売店にご相談ください。

コネクターの着脱のしかた

コネクタは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。

コネクタを外すときは、図のようにコネクタ部分を持って引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。

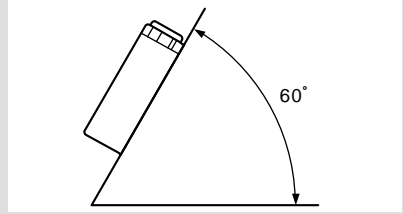


取付
1

取り付けの前に知ってほしいこと

取り付け上のご注意

本機の性能を十分に発揮するために、水平に対して60度以内の角度で取り付けください。




取り付けのポイント

取り付け、固定する前に
まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。


取付キットを別売しています
車種や年式によっては、別売のパイオニア取付キットを使用しないと、取り付けできないこともあります。当社では車種別専用取付キットを用意しておりますので、販売店にご相談ください。
ダッシュボード下へ取り付けの場合は、Dサイズ用汎用取付ケースやアンダーダッシュ用取付キットをご使用ください。

取り付け工具



ラジオペンチ

プラスドライバー



カッターナイフ

取付
2

本体を取り付ける

組み合わせ
1

システムの組み合わせについて

システム一覧表

このシステム一覧表は、カーステレオの取り付け位置（コンソール）にDサイズで2台分の取り付けスペースのある車種が対象です。2台分の取り付けスペースがない車種や、3台まで取り付けスペースがある車種のシステムについては、お買い上げの販売店にご相談ください。

○ 印：
組み合わせで使用することができます。

本機 (DEH-P5000J)	AVシステムTV (AVX-PT07WJなど)	マルチCDプレーヤー (CDX-P630SJなど)	マルチCDプレーヤー (CDX-P620SJなど)	IP-BUS拡張アダプター (CD-P33Jなど)	ボイスコントロールディスプレイセレクター (CD-VC50J)	MDプレーヤー (MDS-P505J)	RCA/IP-BUSインターコネクター (MD-P100J)	内蔵アンプ+フロントスピーカー (CD-RB20Jなど)	内蔵アンプ+リアスピーカー	外部アンプ (GM-X9200Jなど) + サブウーファー
-----------------	-------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------------	---------------------	--------------------------------	------------------------------	---------------	-------------------------------

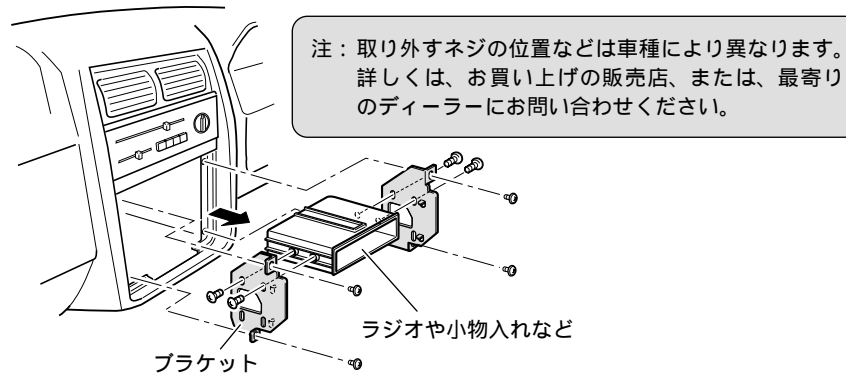
組み合わせ例1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
組み合わせ例2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
組み合わせ例3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
組み合わせ例4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
組み合わせ例5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
組み合わせ例6	○	□	□	○	○	△	○	○	○	○
組み合わせ例7	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○

□ 印：
マルチCDプレーヤーによっては、IP-BUS拡張アダプターと組み合わせると複数台接続できます。接続できる台数については、IP-BUS拡張アダプターの説明書をご覧ください。(マルチCDプレーヤーが1台のときIP-BUS拡張アダプターは必要ありません。)

△ 印：
組み合わせで使用すると、外部機器（ビデオやDATなど）の音声を聞くことができます。

1 車のラジオ、小物入れなどを取り外す

ラジオ、小物入れなどを取り外し、それらを止めているブラケットを取り外します。そのブラケットを使用して、本機を取り付けます。

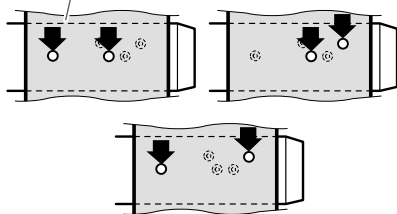


2 ネジ止める位置を確認する

ブラケットを本機に重ねて、ネジ穴が合う位置を確認してください。ブラケットのネジ穴は次のタイプがあります。

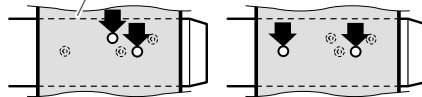
トヨタ車の場合

トヨタ車ブラケット



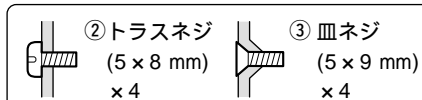
日産車の場合

日産車ブラケット

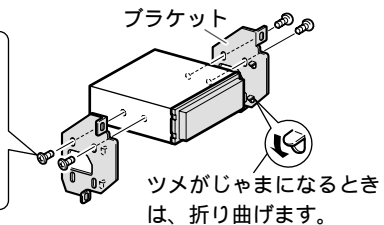


3 ブラケットを付属のネジで取り付ける

左側、右側、それぞれ2カ所ずつ、付属のネジでネジ止めて、元通り車に取り付けます。



ブラケットのネジ穴の形状に合わせてネジを選びます。



1 動作を確認する

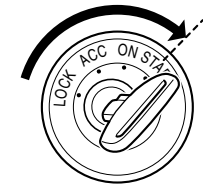
接続・取り付けが終わったら、次の操作を行って、本機が正常に動作することを確認してください。

1 接続・取り付けをもう一度確認する

確認

接続・取り付けに誤りがないか、各コネクターは確実に接続されているか、もう一度、目で見ても確認してください。

2 車のエンジンをかける



3 本機の動作を確認する

(取扱説明書)